

KANI

2003

4/1 NO.498

広報かに

特集 / 平成15年度予算



熱中シリーズ 74

サッカー 宮本和敏さん(左)大森・15歳
加藤 韻さん(羽生ヶ丘・15歳)

平成15年度

「安全」「安心」そして「元気」なまちづくり

予算総額は453億円



山田 豊 市長

着実に積極的な施策を展開

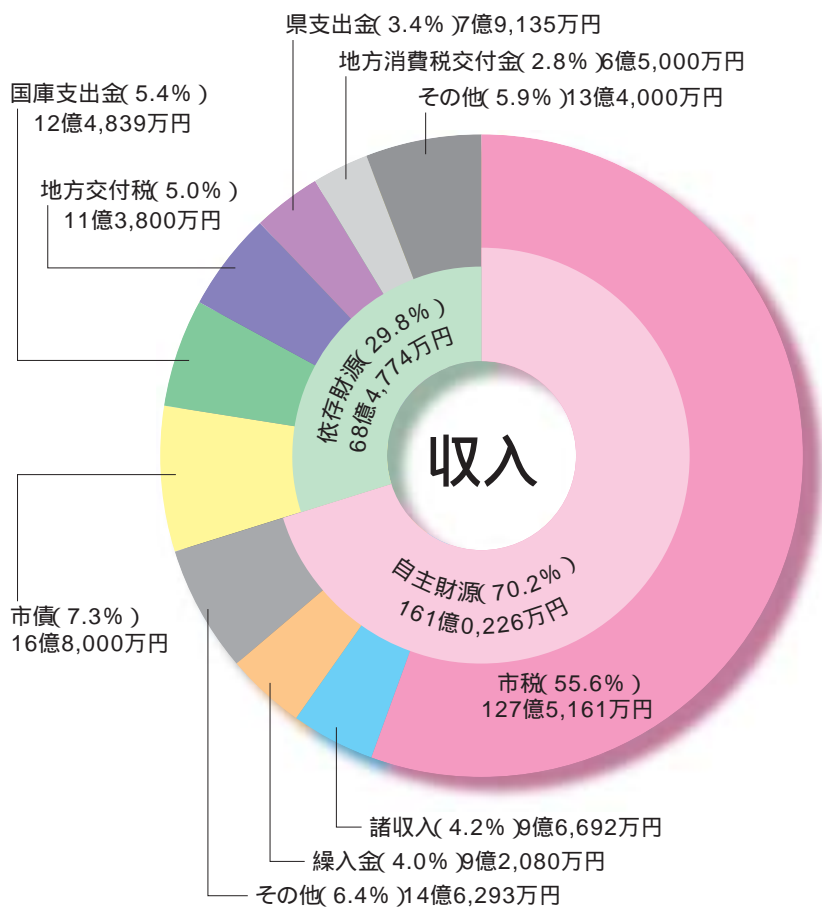
厳しい経済情勢の中、本市におきましても、市税収入の減少などにより、財源の確保は一層厳しさを増してまいります。

このような状況のもと、予算編成に当たりましては、「最小の経費で最大の効果」を念頭に、徹底した歳出の見直しに基づく「安全」「安心」そして「元気」なまちづくりに重点を置きま

した。「安全」につきましては、各種防災

229億5,000万円

1万円未満は四捨五入。











重要課題への効率的配分

十五年度の予算は、行政の質の向上と市民協働のまちづくりを進めることに心掛け、重要課題への効率的な予算配分に努め編成しました。

一般会計は、市税収入が減額となる見込みなどから、前年度比五・二%減となる二百二十九億五千万円としました。特別会計、企業会計を合わせた予算総額は、前年度比〇・九%減の四百五十三億百四十九万円としました。

一般会計の収入は、市税をはじめとする自主財源を百六十一億二百一十六万四千円計上しました。収入の七〇・二%を占め、財政の健全性を確保しています。支出では、子育て支援、高齢化

市民1人当たりの

市 税 収 入	支 出
固定資産税  62,378円	民 生 費  48,254円
市 民 税  50,278円	土 木 費  44,384円
都市計画税  12,590円	教 育 費  38,849円
市たばこ税  5,303円	衛 生 費  28,358円
そ の 他 1,261円	そ の 他 77,384円
合計131,810円	合計237,229円

3月1日現在の人口(96,742人)で計算

特別会計と企業会計予算額

区 分	当初予算額
国民健康保険事業	57億9,490万円
老人保健	52億2,800万円
公共下水道事業	38億6,200万円
介護保険	25億3,700万円
可児駅東土地区画整理事業	7億8,000万円
特定環境保全公共下水道事業	2億4,700万円
農業集落排水事業	2億1,100万円
自家用工業用水道事業	1億5,000万円
五 財 産 区	5,179万円
簡易水道事業	1,130万円
飲料水供給事業	350万円
水 道 事 業	34億7,500万円
合 計	223億5,149万円

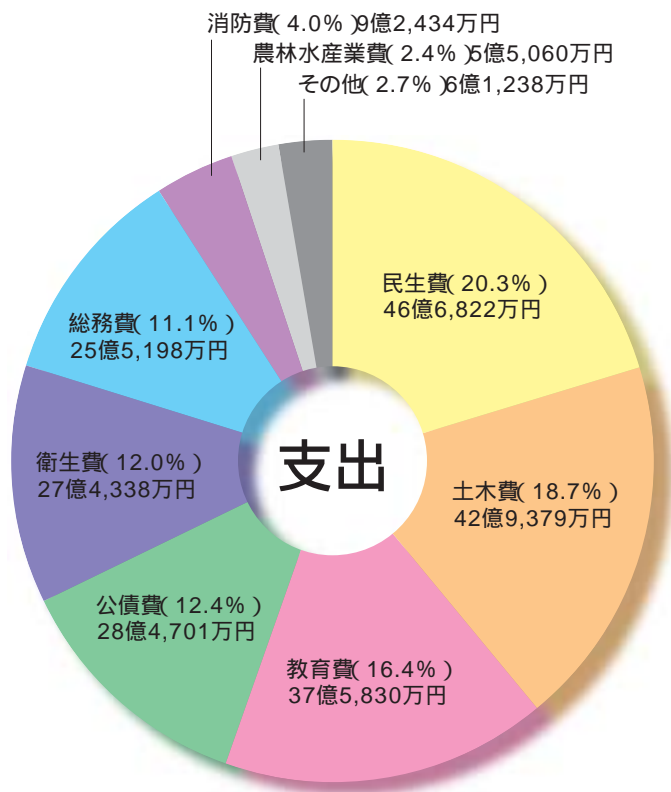
対策、危険個所の解消、交通安全や環境保全対策などにより、市民生活の安全を確保してまいります。

「安心」につきましては、子育て支援サービスや高齢者福祉の充実、障害者の生活支援など、総合的な地域福祉施策を推進してまいります。

「元氣」につきましては、文化芸術活動の振興、健やかな子どもたちの育成や高齢者の健康づくり、商工業の振興支援、地域情報化の推進など、元氣なまちの創出に取り組みます。

第三次総合計画の着実かつ積極的な推進と行政改革の実行的なものと、「市民が誇りを持つまち、持てるまち」を実現してまいります。

一般会計予算



に対応する施策の推進などから民生費が構成比で最も高くなりました。土木費では、区画整理事業の推進や「安全」に配慮した道路改良を推進するよう予算配分するなど、五・〇%増となっています。教育費では、文化創造センター建設事業の完了で事業費は減少していますが、小中学校における少人数指導、英語教育、情報教育などを推進、文化創造センターにおける文化振興事業も推進します。

今年度の主な事業は、次のページで紹介いたします。

問合せ 総務課

平成15年度の主な事業概要

通学路整備事業

5, 250万円

小学生の通学時の安全を確保するため、多面的に通学路の整備を図ります。

今年度は、下切市内の市道34号線、石井市内の市道111号線、今渡市内の市道5295線の歩道整備を行います。



歩道を設置予定の市道111号線の通学風景

歩行者ネットワーク構築事業

200万円

車を中心とした従来の道造りから、歩行者・自転車などの交通弱者の視点で、生活空間の一部としての道路、そして人と車が共存できる安全で快適な道路空間と道路網を構築します。

全市的な視点からの歩道ネットワークを形成し、駅や商店街

あるいは公共施設などの人口集中エリア、また地域コミュニティ空間や小中学校周辺のスクールゾーンにおいて安全快適な歩行者空間を確保することを目的とし、併せて市民の余暇、健康増進のためのウォーキングルートの整備を図ります。

歩道の設置・改善のみならず、地域の理解を得た上での交通規制の設定、障害物の設置による通過交通の排除など、地域特性を勘案した上で総合的、多面的な手法を採用して整備を進めます。

本年度は、歩行者ネットワークの定義と整備方針や整備手法について考察を行い、効率的なネットワーク形成のための実施計画を策定します。

木造住宅耐震改修工事 利子補給金

120万円

東海・東南海地震の発生が想定される中、市は個人の木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、「安全で安心なまち」

づくりを目指します。

そのため、市内にある木造住宅で耐震診断助成制度を利用した住宅の所有者が、耐震改修工事に要する費用を借り入れた場合、その利子の一部を補給します。

利子補給の対象となる借入金の上限は300万円で、借入金に対する適用利率のうちの2%（適用利率が2%未満の場合は、その利子に相当する額）を5年間補給します。

防災備蓄倉庫整備事業

1,200万円

市は、大地震などの大規模災害が発生した場合に、市民の生命・財産を守るため防災備蓄倉庫



乾パンなどが整然と保管されている防災備蓄倉庫

庫を設置しています。現在市内

には、おおむね公民館を基点に14カ所の防災備蓄倉庫を整備していますが、新たに2カ所の防災備蓄倉庫を設置するものです。

設置場所は今後決定しますが、1カ所当たり乾パン700缶、発電機・投光機各1台、簡易トイレ30組、毛布200枚などを配置します。

今渡公民館増築事業

3億3,016万円

昭和59年に建築された今渡公民館は、体育室・音楽室などがないため、多様な公民館活動の要望に応じきれっていない状況です。

そこで、体育室を中心とした施設を増築します。増築総面積は997・65平方メートルで、アリーナ、ステージ、多目的室、炊事場、倉庫、ロビーなどを整備します。

骨粗しょう症予防検診

404万円

骨粗しょう症は骨折などの基礎疾患となることから、早期に骨量減少者を発見し予防するも

のです。

検診対象者は40～65歳までの5歳刻みの女性とし、検診車が主要公民館を巡回する形式で行います。検診内容は、問診、骨密度測定、栄養士および保健師による生活改善指導とし、その場で明らかになる検査結果に基づいて、食事・運動などの改善点を明らかにする個別指導に重点を置きます。



骨密度測定の様子（13年度健康フェスティバル）

全国高校女子ウエイトリフティング大会運営補助金

150万円

県ウエイトリフティング協会と関係団体は、7月19日～21日、本市において全国高等学校女子ウエイトリフティング競技大会

5つの将来目標別主な事業

(新規事業)

1 住みやすい快適環境都市をつくる(環境・安全)

コミュニティバス事業	5,118万円
防災気象情報共有システム構築事業	525万円
防災備蓄倉庫整備事業	1,200万円
環境基本計画推進事業	442万円
通学路整備事業	5,250万円
西可児駅周辺バリアフリー事業	700万円
木造住宅耐震改修工事利子補給金	120万円

2 魅力ある生活文化都市をつくる(教育・文化)

小・中学校大規模改造事業	1,480万円
今渡公民館増築事業	3億3,016万円
スクールサポート事業	5,452万円
文化振興事業	8,305万円
全国高校女子ウエトリフティング大会運営費補助	150万円

3 みんなで支える健康福祉都市をつくる(健康・福祉)

骨粗しょう症予防検診	404万円
ファミリー・サポートセンター事業	222万円
運動指導事業(ヘルスアップ65)	94万円
乳幼児医療費助成事業	2億6,478万円
あんしん介護パートナー事業	71万円
福祉センターバリアフリー化事業	850万円

4 豊かな活力創造都市をつくる(都市基盤・産業)

総合行政ネットワーク接続事業	1,286万円
情報セキュリティ対策事業	221万円
経営技術強化支援補助金	75万円
歩行者ネットワーク構築事業	200万円
歩道段差解消事業	2,000万円
市道27号線改良事業	1億4,550万円
市道112号線改良事業	3億2,500万円
可児駅東土地区画整理事業	7億8,000万円
緑の基本計画策定事業	400万円

5 共に育むふれあい交流都市をつくる(行政運営)

行政評価制度導入事業	304万円
市民意識調査	350万円
まちづくり支援事業	311万円
市民公益活動支援事業	659万円
電子投票執行経費(市議会議員選挙)	4,003万円
C/S住民税随時異動システム導入事業	321万円
花フェスタ記念公園可児市イベント	400万円

高齢者一人ひとりに合わせた実践的な運動指導事業を展開し、寝たきりや痴ほう予防だけでなく、アクティブシニアといわれる元気高齢者世代を築き、医療

運動指導事業(ヘルスアップ65)

94万円

65歳以上の高齢者が対象で、市で実施した基本健康審査および体力測定の結果を参考に、筋力アップを目的とした個別の運動プログラムを作成します。参加者は、プログラムに従って施設または家庭で実践し、6カ月ごとに評価を行い、運動プロ



プログラムの修正します。これを継続し、事業および医療経済評価を行います。

電子投票執行経費(市議会議員選挙)

4,003万円



老人クラブによる電子投票体験(前波公民館)

今年の7月に執行予定の市議会議員選挙から導入します。それ以降も市長・市議会議員選挙で導入します。

総合行政ネットワーク接続事業

1,286万円

国の「e-JAPAN重点計画」では、「すべての地方公共団体を相互に接続する総合行政ネットワークシステムについて、2003年度までにすべての市町村における接続をする」ことになっていきます。

そこで市は、9月までに岐阜情報スーパーハイウェイに接続し、すべての地方公共団体相互のコミュニケーションの円滑化と、情報共有による高度情報社会の実現を目指します。

いきいきと暮らせるよう 共に支えるまちづくり



平成12年4月に介護保険制度が始まって3年が経過しました。市では急速に進展する高齢化社会の諸問題に的確に対応するため、介護保険制度開始に合わせて作成した「可児市老人保健福祉計画・介護保険事業計画」の見直しを行いました。ここでは、この計画の概要と介護サービスの今後について紹介します。

人口推計を基に計画

計画では、「可児市第三次総合計画」の将来目標である『みんなで支える健康福祉都市をつくる』を実現するために、基本的な政策目標を掲げ、さらに取り組むべき具体的施策を明らかにしています。

計画は、平成15年から19年までの5年間を計画期間としています。計画の見直しに当たって、まず計画期間の人

口の推計を行いました。

14年10月現在の可児市の高齢化率は13・5%で、全国平均（18・6%）と比べて低くなっています。

しかし、次頁のグラフから分かるように、今後も高齢化の進行が予想されています。

増え続ける高齢者の皆さんが、できるだけ要介護状態になることなく、元気に生き生きと生活していけることが、何よりも大切です。

基本理念の3つのポイント

計画の基本的な考え方として、次の3つのキーワードを掲げました。

健康 健康を維持するための生活習慣が暮らしに根付くよう、健康知識の普及や各種健康診査の実施に取組み、健康長寿を目指します。

生きがい 生活をより豊かにするためには、生きがいづくりはとても重要です。高齢者が社会の一員として主体的に社会的役割を担うことができる体制の構築を目指します。

安心 すべての高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して生活を送ることができるよう支援する体制の充実を図ります。

生きがいを持っていきいきと

計画の基本目標を、「すべての高齢者がいきいきと暮らせるまち 可児をめざして」と定め、またこの計画の名称を「いきいきプラン21」としました。高齢者が健康で生き生きとした生活を送るためには、若いころからの健康づくりや、生きがいを持って積極的に社会参加できる環境づくりが重要です。

また、万一介護が必要な状態になっても、良質な介護サービスを受けながら、住み慣れた地域での生活を続ける

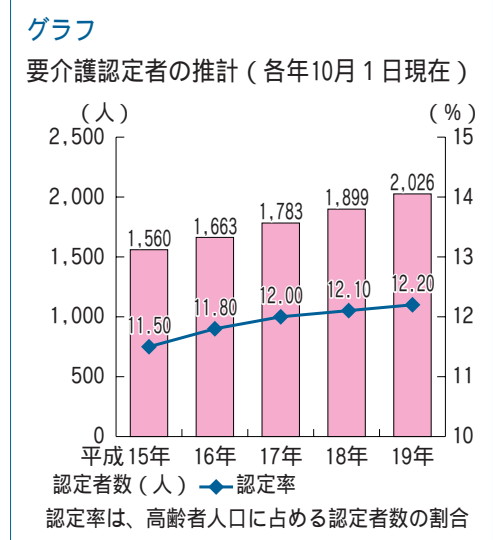
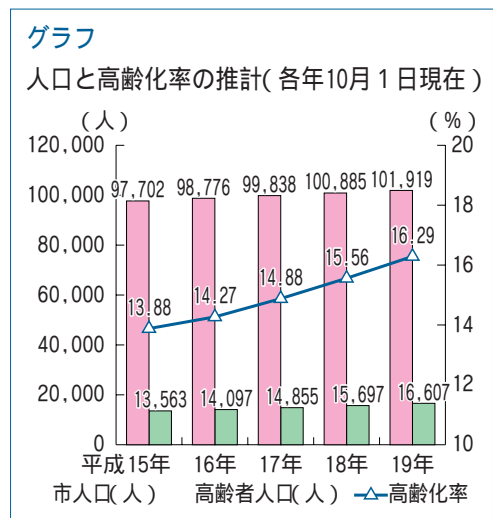


表1 サービス利用量の予測

	13年度実績	15年度	16年度	17年度
訪問介護(回/年)	26,309	30,918	33,338	34,340
通所介護(回/年)	24,990	29,942	32,898	34,500
短期入所(日/年)	12,232	15,219	16,855	17,809
特別養護老人ホーム入所者(人/月)	98	121	127	189

ことができるような体制が必要です。市は、この基本目標に挙げたようなまちを目指していきます。

4つの重点課題に取り組み

基本理念、基本目標の趣旨を踏まえ、この計画の重点課題を4つに整理しま

3年ごとに介護保険料を設定

計画の見直しに合わせて、今後可児市でどれくらいの人が必要とするかの量の介護サービスを利用するかを予測しました。そして必要となる介護サービス費用のうち、65歳以上の人の負担分を算出し、介護保険料の金額を設定しました。

なお、65歳以上の人の介護保険料は、

した。これらの課題に向けて、さまざまな取り組みを進めていきます。

健康長寿で自立した生活を支援する社会参加を促進する

支え合う地域社会を構築する

介護サービスを充実する

3年単位で設定することになっており、基準額は3年間同額となります。

認定者と利用量は増加予想

要介護認定者数は介護保険制度開始時954人だったのが、平成14年10月には1462人と3年間で1.5倍になりました。

右記のグラフのように今後高齢者人口の増加に合わせて要介護認定者数

も増えていくことが予想されます。

また、介護サービスを利用する人の数の増加とともに、一人当たりの利用量(回数)も増えていきます。

主なサービスについて、今後の利用量を右記の表1の通り予測しました。

事業費から保険料を設定

15年度から17年度までの3年間の介護保険事業費(利用者の自己負担分を除いた事業費)の見込みは、78億405万3610円となっており、これに基づいた65歳以上の人の介護保険料の基準月額額は2900円となりました。

市では、策定した計画に沿って高齢者福祉事業を着実に推進していきます。皆さんのご理解と協力をお願いします。

問合先 いきいき長寿課

乳幼児医療費の助成を拡大

市は、乳幼児やお年寄りなどに医療費の助成を行っています。乳幼児医療費は、4月から対象年齢を引き上げますので、申請が必要な人は注意してください。また、その他の福祉医療制度についても、対象となる人は内容を確認してください。

義務教育就学前まで医療費を助成

市は、平成15年4月1日以降の診療分から、乳幼児医療の助成対象を次のように拡大します。

外来	5歳未満
入院	義務教育就学前

外来	義務教育就学前 6歳以降、最初に到達する3月31日まで
入院	



新しい受給者証

すでに3歳に到達している子ども（平成9年4月2日から12年3月31日生まれ）を持つ人には、市からお知らせをしていますが、通知が届いていない人や、申請が必要な人は、早めに手続きをしてください。

なお、15年4月1日以降に満3歳になる子ども（平成12年4月1日生まれ以降）を持つ人には、3歳の誕生月の末日ごろに新しい受給者証を交付します。

変更事項は届け出を

次のような場合は、速やかに届け出をしてください。
健康保険証が変更になったとき
住所を変更したとき

その他の制度も未受給者は確認を

市では、乳幼児のほか下表の人たちにも、医療費助成を行っています。受給資格のある人で、まだ受給者証の交付申請をされていない人は、いきいき長寿課または各連絡所へ申請してください。

助成対象となるもの

保険適用内の自己負担額（高額療養費が支給される場合は自己負担限度額まで）
入院時食事療養に係る標準負担額（69歳老人を除く）

助成対象とならないもの

個室代、検診費用、文書料などの保険外医療費
問合先 いきいき長寿課

区分	受給資格者
重度障害者	身体障害者手帳1～3級所持者 65歳未満の身体障害者手帳4級所持者で本人の前年所得が市民税均等割以下 65歳未満の身体障害者手帳4級所持者で戦傷病者手帳（特別項症～第4項症）所持者 65歳以上の身体障害者手帳4級所持者 療育手帳所持者
母子家庭など	18歳未満児を扶養している配偶者のいない母および該当児童（配偶者が一定の障害により長期にわたる労働能力喪失の場合を含む） 父母のいない18歳未満児 18歳未満児...18歳に達した日以後における最初の3月31日以前の人
父子家庭	配偶者のいない父が扶養している18歳未満の児童で父の所得が市が定める所得制限内の人 18歳未満児...18歳に達した日以後における最初の3月31日以前の人
69歳老人	69歳の人。ただし、次の人は該当になりません ・本人が市県民税を納めている ・同じ世帯の誰かが、市県民税を納めている ・住所が違っていても、本人が市県民税を納めている人の健康保険の扶養家族になっている
重度障害老人	老人医療受給者で、次のいずれかに該当する人 身体障害者手帳1～4級所持者 療育手帳所持者

子育てを応援します

市は、これまでコミュニティママ・子育てサポート事業により、仕事と育児の両立などを支援してきました。
4月からはこの事業に替わり、「可児市ファミリー・サポート・センター」を開設し、地域での子育てを支援していきます。

会員登録制でサポート

可児市ファミリー・サポート・センターは、地域において「子育ての援助を受けたい人」と「子育ての援助を行いたい人」がそれぞれに会員になって、子育てを支援する会員組織です。
どちらを希望する場合でも、会員登録をし、この援助を利用してもらうこととなります。
会員になるには、次の要件が必要です。

利用会員

おおむね生後6カ月から、おおむね10歳までの子どもを持ち、育児の支援を受けたい市内在住の人

サポート会員

子育ての経験がある、または保育士、幼稚園、小学校教諭などの保育の知識を有する20歳以上の人で、市内在住の人

こんなときにご利用を

利用会員に登録し、利用を申し込むと、サポート会員に、一時的に子どもを預かってもらうなどのサポートを受けることができます。
保護者などが病気、ケガ、入院などのため、一時的に子どもを預かってもらえない産前産後の妊産婦で、子どもの世話ができない病院などの通院に子どもを連

利用手続きは簡単

このサポートを利用するには、登録や連絡が必要です。

会員登録

利用会員、サポート会員ともにセンターに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し提出する（利用会員は印鑑、サポート会員は3cm×3cmの写真2枚と印鑑が必要）

利用の申し込み

依頼をしたい日を事前（原則土・日・祝日を除く3日前）にセンターに連絡する

サポート会員の紹介

センターのアドバイザーから援助ができるサポート会員に連絡し、利用会員に紹介

援助の実施

サポート会員は、依頼内容に従い子どもを預かる。実施場所は、主にサポート会員の自宅や公共施設です

援助活動終了後

利用会員は、利用料金をサポート会員に直接支払う。サポート会員は、「相互援助活動記録簿」を記入しセンターに提出する

利用料金 1時間あたり子ども一人

区分	午前8時～午後6時	左記以外
平日	600円	700円
土・祝日、年末年始	800円	900円

れていけない

仕事や冠婚葬祭などで子ども

の世話ができない

学校行事、研修、講演会など

で子どもを連れていけない

保護者の用事で保育所・幼稚

園などへの送迎ができない

このようにときに、ご利用く

ださい。

また、サポート会員は、子ども

の病気についてや、子どもを

預かるときに気を付けることな

どの講習を受けますので、安心して預けることができます。



申込・問合せ先 可児市ファミリー・サポート・センター
(福祉課内)



ふるさと探偵団 58

切り通しの観音様

名古屋城下と中山道を結ぶため、尾張藩の命令により整備された木曾街道。その道しるべとして、土田と石原（西帷子）の境にある切り通しに馬頭観音が置かれています。馬頭観音とは六観音の一つで、その名前の通り、馬の頭を頭上においています。馬が庶民の暮らしの中で大切なものであった江戸時代、道を行き交う旅人や馬の安全を守るため、街道やつじに建立されました。市内では、九十三個確認されています。土田の切り通しに建てられた馬頭観音は道路改良のため、街道から現在の道路沿いに移され復元されました。今では、馬ならぬ車や行き交う人々を厳しい形相で見守っています。

地図 は、あえて載せません。
ヒントを手掛かりに探してみてください。

ヒント 土田大脇公民館前から国道41号のガードをくぐり、一つ目の三差路を右に曲がってすぐ。

私の自慢料理 71

シシャモとヒジキの春巻き



小川すゞえさん
(西帷子地区食生活改善推進員)



おすすめ

残り物のヒジキを使ってもおいしいですよ

材料 5人分	
春巻きの皮	15枚
シシャモ	10匹
ハム	10枚
青ジソ	10枚
ヒジキ	20枚
ニンジン	20g
油揚げ	1/3本
ちくわ	1枚
こんにやく	1本
ゆで大豆	1/4枚
サイインゲン	1/3缶
しょう油	5本
砂糖	大さじ2
ごま油	大さじ1
サラダ油	大さじ1

作り方

春巻きの皮を広げ、ハムと青ジソは縦長に2枚敷き、シシャモを載せてしっかりと巻き、ニンジン、油揚げ、ちくわ、こんにやくは干切りにする。ヒジキは戻しておく。フライパンに油を熱し、をいためる。ニンジンが軟らかくなったら、ヒジキとゆで大豆をいため、調味料を加える。サイインゲンを加え、ヒジキは腰を残し、軟らか過ぎないようにいためる。冷めてから春巻きの皮で巻き、とともに、春巻きの皮がキツネ色になるまで油で揚げる。

終わった後の拍手がたまらない

山崎洋平さん（久々利・17歳）



美濃加茂高校マーチングバンド部は、全国大会に五年連続出場している実力校。山崎さんはそこでマルチテナードラムを担当しています。

「やればやるほどできるようになるのが楽しい」と笑顔で話しますが、練習は体育会系並みにハード。大きいとはいえない体に、約十三キログラムのドラムを肩から掛け、演奏しながら動き回ります。

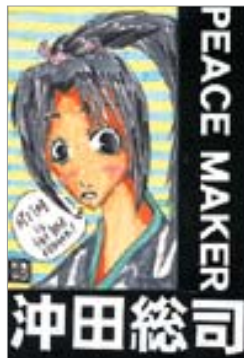
「兄が吹奏楽でドラムをやっているのがカッコよかった」と入部。どうしてもドラムがやりたくて、一人でこっそり練習を重ね腕を上げました。その上達に先生もびっくり。ドラムを任せられました。

「基礎ができていて、みんながそろっていることが大切」。目標は全国大会金賞受賞。「会場全体が、拍手でいっぱいになる演技がしたい」と目を輝かせます。

▶丸山紗季（清水ヶ丘）



▶丞（下恵土）



▶ブッチ（臈ヶ丘）



市民伝言板

会員募集

親子コアラ体操
親子一緒に簡単な体操やボールなどを使って、体を動かします。無料体験もできます。

期日 毎月第2、3、4月曜日
時間 午前10時30分～11時30分
場所 広見東公民館（瀬田）
対象者 未就園児とその保護者
会費 月1,500円（プレゼント代などを含む）
連絡先 大浦さん ☎63-7638

文学を楽しむ会（旧近代文学の会）
一緒に本を読んだり話し合ったりして、豊かな時間を過ごしませんか。文学散歩もあります。

日時 毎月第3火曜日 午前10時～正午
場所 図書館本館（広見）
会費 年額6,000円
講師 木村康男さん（高校国語講師）
生越達美さん（大学教授）
連絡先 伊藤光子さん ☎62-5015

短歌 可児一郎選

可児小松（下恵土）
今日ひと日誰とも話さず暮れたりと堰切ることく話する友
西館たけ（禅台寺）
吹き出しの人影動く闇の中流星美しかかる時さえ
纏綿あやめ（下恵土）
介添えのいる身となりて痴呆調査ありがたくあり侘びしさもあり
加藤富貴子（下恵土）
おばあちゃんにたべたのと幼な孫電話の向こうは馳走あるらし

可児文芸

身近な情報を、市政情報課までお寄せください。

次の方から浄財などの寄付がありました。（敬称略）
社会福祉に
杉原留子、ヤングミュージックフェスタ実行委員会、東濃信用金庫蘇南支店、旭小学校、小池洋子、幸の風、故武内光子（遺志）、可茂補聴器センター

ありがとうございます
みなさんの
善意

生れしより賞味期限を命運と並べらる寿司の賑やかな虚色
選者詠

News Catch

かにのできごと



水生生物について教わる子どもたち



展示から環境保全への取り組みを知る来場者



修理されるおもちゃを見詰め、物の大切さを学ぶ親子連れ



◀アウトドアから自然の良さについて語る中本さん

今、私たちにできること

3月2日、広見公民館ゆとりピアで、第3回可児市環境フェスタが開催されました。「できることから始めよう」をテーマに、市民ワーキンググループや各種団体、小中高生、企業などが参加し、それぞれの環境への取り組みなどを紹介しました。

会場にはさまざまな体験コーナーや「おもちゃ病院」などが設けられ、親子連れなどで大にぎわい。午後からの講演会では、俳優の中本賢さんが「子どものうちから自然に親しんでほしい」と自分の経験談を交えて面白おかしく話しました。子どもたちからたくさんの質問が出されるなど、会場は大いに盛り上がり、来場者たちは一日を通して環境の大切さを学びました。

気分は市議会議員

2月27日、帷子小学校の6年生が、社会科の授業の一環として市役所内の議場を訪れました。

児童たちは、初めて入る議場に興味津々。議会開会のブザーが鳴ると、児童たちは真剣な表情で説明を聞きました。

議長席の児童が質問者を指名するなど、本物の議会さながらに質疑応答を進行。「議会はどれくらい時間が掛かりますか」「議会が解散されたことはありますか」など、授業で学んだことを生かした質問が多く出されました。



議員席に座って議会の雰囲気を経験



自分たちで育てた幼虫を1匹ずつカップに入れて放流

ホタルが舞うまちに

3月7日、第11回今渡南小学校ホタル幼虫放流会が行われました。これは可児川にホタルを復活させようと、毎年、自分たちが育てた幼虫を可児川に放流しているものです。今回はあいにくの雨のため、校庭にある「ホタル川」に放流しました。

ホタル委員長の渡辺史貴君（6年）は「幼虫の世話を通して可児の環境を考えることができました。今日はいつか可児にホタルが戻る日を信じて、幼虫を放流しましょう」とあいさつ。児童たちは、ホタルが元気よく飛び交うことを願って幼虫を川に放しました。

思い出をありがとう！

3月10日、旭小学校で北舎お別れ会が行われました。これは、昭和43年4月から学びやとして親しまれてきた校舎が老朽化により改築されるため、児童が自分たちの手で行ったものです。

お別れ会では「図書館でいっぱい本を借りたけど、なくなると寂しいです」など、お世話になった北舎へ温かい言葉が贈られました。

児童たちは感謝の気持ちを込めて校歌を歌った後、くす玉を割り、たくさんの思い出が詰まった北舎との別れを惜しみました。



くす玉を割って別れを惜しむ児童たち



ささゆりクリーンパークで説明を聞きながら見学する参加者

バスに乗って市内見学

3月5日、市内の公共施設を巡る「市政見学バス」が行われ、市内外から18人が参加しました。

川合浄水場では水道水ができるまでを見学。川合考古資料館では次郎兵衛塚1号墳の石室に入るなど、可児の歴史を体感しました。午後からは文化創造センターを見学し、最後のささゆりクリーンパークでは、ごみやリサイクルについて再確認しました。

参加者は「住んでいても知らない所が多く、勉強になった」「あまり行けない場所を見学できてよかった」と、満足そうでした。

花フェスタ記念公園

「春の公園まつり」を開催

期間 4月12日(土)～5月5日(祝)

主な催し

4/12(土)

花のヴォイスパーカッションライブ

4/13(日)

サンライブ in 花フェスタ

4/19(土)

フラワーパフォーマンスショー

4/20(日)

ウキウキ花のバルーンステージ

問合せ先 同公園 ☎63 7 3 7 3

お知らせ インフォメーション

●市役所 〒509-0292 広見一丁目1番地
☎62 1111

催し

茶華道連盟部

春のお茶会を開催

可児市文化協会茶華道連盟部は、春の発表会を開催します。

期日 4月20日(日)

時間 午前10時～午後3時

場所 花フェスタ記念公園内

茶室(瀬田)

内容 織部庵と広間での薄茶

参加費 二席1500円(入園料を含む)、広間席のみ800円(入園料別・当日券あり)

申込・問合せ先 同部の梁瀬多嘉子さん ☎62 8 7 5 3

チャリティーコンサート

名フィルを迎えて

東邦ガスと市および市文化芸術振興財団は、フルート奏者の酒井秀明さんを、ソリストに迎えて「東邦ガス・名フィルコンサート」を開催します。

期日 5月15日(木)

時間 午後6時30分開演

場所 文化創造センター(下恵土)

募集

図書館講座

わらべうたで子育てを

図書館は、子育てを楽しくするわらべうたの講座を開催します。親子で参加してください。

期日 4月24日(木)

時間 午前10時～11時

場所 帷子公民館

講師 山川祐子さん(ゆうなの木所属)

対象 幼児とその保護者(大人のみの参加も可)

受講料 無料

定員 30人(先着順)

申込締切 4月20日(日)

申込・問合せ先 同本館 ☎62 5 1 2 0、同帷子分館 ☎65 8 5 3 0

ボランティア養成講座

音訳を身に付けよう

市社会福祉協議会は、音訳活動を行うためのボランティア養成講座を開催します。

期日 5月8日から7月10日

までの毎週木曜日(全10回)

時間 午前10時10分～正午

場所 図書館本館(広見)
参加費 無料
定員 20人

申込締切 4月18日(金)

申込・問合せ先 同協議会

☎62 1 5 5 5

可児市めだかの楽校

川を観察しよう

市民ワーキンググループ・可児市めだかの楽校は、水質調査をしたり、川の様子を観察したりする「大森川ウォッチング」の参加者を募集します。



昨年秋の様子

期日 4月29日(祝)

時間 午前9時～午後2時

集合場所 市役所正面玄関(現地まで送迎します)

コース 桜ため池(大森)→

市学校給食センター(大森)

までの約6km

参加費 無料

定員 60人(先着順)

申込締切 4月17日(木)

申込・問合せ先 環境課

まちづくり活動助成金

市民の活動を応援します

市は、市民の皆さんの自主的・主体的で創意工夫にあふれたまちづくり活動に対して助成を行います。

内容 まちづくり活動団体の活動に要する経費（経常的な運営経費や食料費などを除く）に対して、審査の上で助成金を支給

対象 可児市を中心として活動している5人以上の団体による、今年4月から来年3月までのまちづくり活動（政治・宗教および営利を目的とする団体および活動は除く）

助成金額 対象経費の3分の2以内で、審査により決定（上限は、まちづくり活動部門が30万円、まちづくりリスト部門が5万円）

応募方法 まちづくり推進課、各連絡所、川合・中恵土公民館に備え付けの申請書に必要事項を記入して、まちづくり推進課に提出（申請書は市のホームページからもダウンロード可能）

募集期間 4月14日（月）～5月6日（火）

審査 書類審査のほか企画発表会を、6月1日（日）に公開で実施する予定
問合先 まちづくり推進課

わくわく体験館

ガラス工芸講座を開催

わくわく体験館は、ゴールデンウィーク中に開催する、2つのガラス工芸講座の受講者をそれぞれ募集します。みんなで参加してみませんか。

母の日のプレゼントを作ろう



スタンドグラスの手鏡

期日 4月27日（日）

時間 午前9時30分～正午

内容 スタンドグラスの技法で手鏡を制作する（ラッピング付き）

対象者 小学3年生以上（大人も可）

受講料 2000円

定員 20人（抽選）

ポブリを作ってポブリポットに飾り付けをしよう



木の実などで飾り付けをしたポブリポット

期日 5月3日（祝）

時間 午前教室 午前10時～正午
午後教室 午後1時～3時

内容 好みの香りのポブリを作り、廃瓶を加工したポブリポットを木の実などで飾り付ける（つるで編んだかご付き）
対象者 小学1年生以上の親子ペア、または小学5年生以上の個人

受講料 1800円

定員 午前・午後教室とも各10組（抽選）

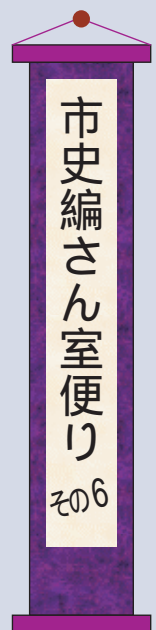
「共通事項」

場所 わくわく体験館（塩河）
申込方法 同館窓口へ直接または電話で連絡する
申込締切 4月16日（水）
受講決定後に案内を送付。

申込・問合先 同館

☎ 65 1 5 1 5

生き生きとした鳥の装飾



市教育委員会蔵

これは、川合考古資料館に展示してある「鳥つまみ蓋付須恵器」という壺型の焼き物です。川合地内の宮之脇十一号墳という古墳から発掘されました。

ふたの部分に鳥のつまみが付いている非常に珍しいデザインのもので、六世紀初頭のものであると考えられています。同じような鳥のつまみのある須恵器は、愛知県を中心に数十点が見つかっていますが、鳥のつまみが複数ある例は少なく、川合のものは大型かつ造形が美しいことから、市の重要文化財に指定されています。

鳥は天空を自由に飛翔できるその能力から、死後の世界に死者の魂を運ぶ存在と考えられていました。鳥をつまみの部分に配置したこの須恵器は、死者を弔うために古墳の入り口付近に置かれたものと考えられ、古代人の死生観をうかがうことができる貴重な資料であるといえるでしょう。

連絡先 市史編さん室（総合会館分室東棟・JR可児駅西）
☎ 61 4 6 0 1

エコアップリーダー養成講座

里山を守るために

犬山市と犬山市環境審議会は、里山を保全するための正しい知識や手法を学び、自然環境を守るためのボランティアリーダーを養成する「エコアップリーダー養成講座」の受講者を募集します。

期日 5月～16年3月まで、毎月1回の日曜日（8月を除く全10回）

時間 午前10時～午後3時

内容 雑木林の手入れ、水生生物調査、柴材工作など、野外での活動

対象者 犬山市近隣市町に在住または在勤で、18歳以上の（年間を通して受講できること）

受講料 3000円

定員 30人程度

申込方法 はがきに氏名、生年月日、年齢、住所、電話番号、応募理由を明記して、〒484 8501 犬山市大字犬山字東畑36、犬山市役所エコアップ課へてに送る

申込締切 4月25日（金）
参加の可否は、申込者全員に通知します。

問合せ先 犬山市役所エコアップ課
☎0568611800

ダンスコレクション2003

ダンスで参加しませんか

岐阜県ニューダンス振興会は、「花フェスタ・ダンスコレクション2003」の参加グループを募集します。



昨年のステージの様子

期日 5月25日（日）

時間 午前10時～午後3時30分

場所 花フェスタ記念公園（瀬田）

対象 5人以上のダンスグループ（ジャンル不問、スポーツ系・健康体操系なども可）
募集数 35団体程度（先着順）
参加費 1人につき700円
申込締切 4月19日（土）
審査員も募集しています。
申込・問合せ 同振興会

☎251445

4月から

新たに1500世帯で

下水道が利用できます

市は、快適な都市環境づくりを目指して下水道工事を進めています。今月から次の区域で下水道が利用できます。

大森（松伏、新田、辻洞）の一部
中恵土（新田、前波）の一部
広見（村木）の一部
下切（東山、山寺二、中組、山寺三、山手、旭）の一部
川合（川合北、川合南）の一部
今渡（鳴子、今渡台、神明）の一部
下恵土（東上屋敷、沓井、今広、沢渡）の一部
土田（大脇、花軒、東山）の一部

融資制度の活用を

排水設備を整えるには、ある程度の費用が必要になります。そこで、リトイレット・プラン（融資のあっせん・利子補給）をお勧めします。これは、銀行などから融資を受けられ、さらに利子の全部を市が助成するという制度です。

雨水利用に補助します

普段は雨どいや側溝から流れてしまっただけの雨水。この水をためて、散水や洗車などに使ってみませんか？

負担金の残額は一括で

下水道受益者負担金の残額を一括で納付すると、前納報奨金が交付されますので納付額が少なくなります。

現在、「公共下水道事業受益者負担金」を5年間分割または10年間分割で納めていただいている人で、残額を一括で納付することを希望される場合は、下水道課まで連絡してください。残額などをお知らせするとともに納付書をお送りします。

合併処理浄化槽に補助

これまで、下水道の整備対象区域外または整備対象区域内で

利子補給

補給方法 いったん返済された利子の全部を、半年ごとにまとめて補給
対象者 下水道供用開始後3年以内の人

融資のあっせん

融資額 5万～100万円
（工事費の範囲内）

返済方法 3～5年の毎月元

利均等償還

利率 年利2・90%（4月1

日現在）

融資のあっせん

補給方法 いったん返済された利子の全部を、半年ごとに

まとめて補給

対象者 下水道供用開始後3

年以内の人

あっても整備できないところについては、合併浄化槽の設置に係る補助金の交付対象となりましたが、4月から補助金額が改正されました。
なお、申請手続きは、これまでの環境課から下水道課に移りました。

普段は雨どいや側溝から流れてしまっただけの雨水。この水をためて、散水や洗車などに使ってみませんか？

下水道へ切り替えて、不要になった浄化槽、または雨水タンクを利用して雨水をためる施設の設置に対し、4月から新たに補助金制度を設けました。

補助対象 雨水タンクの新設
工事または浄化槽転用の改造
工事で、それぞれ雨水貯留施設の設置を目的としたもの
補助金額 費用の2分の1以内（ただし、新設工事は5万円、改造工事は8万円が限度）

申込・問合せ 下水道課

かにフリーマーケットの会

出店者を募集します

かにフリーマーケットの会は、フリーマーケットと手作り作品マーケットの出店者をそれぞれ募集します。

フリーマーケット

期日 5月25日(日)(雨天中止)
時間 午前10時～午後2時
場所 ふれあいパーク・緑の丘(花フェスタ記念公園南)
出品物 家庭内の不用品に限

新しい配水池が完成しました

坂戸市民テニスコートの東に、新しい配水池が完成しました。これは、塩地内にあった低区配水場が、給水量の増加に伴って慢性的に容量不足になっていたことを解消するとともに、地震などの緊急時や湧水時に備えるために建設が進められていたものです。

この配水池は、県から購入する水を直接受水し、今渡・土田方面への約6割の配水と、西可児方面の各配水池への中継を行います。



名称 第2低区配水場
大きさ 2000m³×2
共用開始 3月4日
問合先 水道課

る

出店料 1ブース(2.5×3m)＝1000円
募集数 80ブース(抽選)
申込方法 往復はがきに住所氏名、電話番号を記入し、〒50910205徳野南133「かにフリーマーケットの会」あてに送る
申込締切 4月30日(水)必着
問合先 同会の藤田さん ☎624014

手作り作品マーケット

簿記について学ぼう

可児商工会議所

可児商工会議所は、商業簿記3級講習会の受講者を募集します。

期日 5月20日(火)～6月19日(木)までの毎週火・木曜日(全10回)
時間 午後1時30分～4時30分
場所 総合会館分室(JR可児駅西)
講師 藤井義大さん(税理士)
受講料 商工会議所会員＝1500円、一般＝6000円
定員 40人(先着順)
申込締切 5月9日(金)
申込人数が15人未満の場合は

期日 6月1日(日)

時間 午前10時～午後3時
場所 文化創造センター(下恵土)
出店料 手作り作品に限る
出店料 1ブース＝1200円
募集数 20ブース(先着順)
申込締切 4月30日(水)
申込・問合先 同会の山口さん ☎621193(平日午後6時～8時)

受験資格を取得しよう

ボイラー実技講習会

日本ボイラー協会岐阜支部は、2級ボイラー技士免許試験の受験資格取得講習会を開催します。
期日 4月23日(水)～25日(金)
時間 午前9時～午後5時
場所 岐阜県福祉・農業会館(岐阜市下奈良)

実施しません。
申込・問合先 同会議所 ☎610011

ボイラーの実技講習

内容 ボイラーの実技講習
受験資格 経験を問いません
受講料 1万4700円
定員 90人(先着順)
申込方法 同支部から所定の申込用紙を取り寄せて記入の上で申し込む
問合先 同支部 ☎058(265)1943

もう一度働きたい人へ

パソコン技術講習

岐阜県人材開発センターは、もう一度働きたい男性・女性のために、パソコンの技術講習を開催します。

会場など

講習会場	開催期間	申込日時
セラトピア土岐 (土岐市土岐津町)	5/1(木) ～5/30(金)	4/15(火)・16(水) 午前10時～午後4時
国際たくみアカデミー (美濃加茂市蜂屋町)	5/6(火) ～6/3(火)	4/22(火)・23(水) 午前10時～午後4時

講習期日 右表の期間中の月～金曜日(祝日を除く21日間)
講習時間 午前9時30分～午後3時30分
内容 表計算ソフトの基礎的操作、ビジネスコンピュータインク3級受験
対象者 再就職を希望する人
受講料 無料(検定料と教材費は別途必要)
定員 各会場20人(抽選)
申込方法 所定の日に各会場で本人が直接申し込む(電話での申し込みは不可)
問合先 岐阜県人材開発センター ☎058(294)3800

トレーニング講習会

体力づくりをしませんか

市体育連盟は、ウエートリフティング場内にあるトレーニングルームを利用するための、トレーニング講習会の受講者を募集します。

日時（次のいずれか1日）

期 日	時 間
5 / 7 (水)	午前10時～正午
5 / 12 (月)	午後7時～9時
5 / 24 (土)	午後7時～9時
5 / 29 (木)	午後1時～3時

場所 ウエートリフティング場（坂戸・海洋センター隣）
対象者 高校生以上（子ども連れの参加は不可）
定員 各15人（先着順）
持ち物 運動服、室内靴、顔写真（縦3cm×横2.5cm）
受講料 500円
申込開始日 4月10日（木）
トレーニングカードは有効期限内に更新してください。
申込・問合先 同連盟事務局

☎ 628600

案内

ささゆりクリーンパーク
ゴールデンウィーク
黄金週間も開催

ささゆりクリーンパークは、ゴールデンウィーク期間中の祝日も開館しますので、ご利用ください。

対象期間 4月26日（土）～5月5日（祝）
開館時間など

	開館時間	その他
エコサイクルプラザ	午前9時30分～午後4時	期間中の施設見学は通常通り リサイクル自転車の抽選あり
わくわく体験館	午前9時～午後4時	期間中の業務は通常通り 利用には予約が必要

問合先 エコサイクルプラザ
☎ 654111、わくわく体験館
☎ 651515

組織機構を見直しました

4月から市役所が新しい体制で

市は、新たな行政課題や市民ニーズに対応していくために、組織機構改革を行いました。

新		旧	
商工観光課	商工振興係	商工観光課	商工観光係
	観光交流係		計画調整係
都市計画課	計画調整係	都市計画課	街路公園係
	街路公園係		国道対策係
都市整備課	計画工事係		都市整備課
	換地補償係	計画工事係	
文化創造センター 業務課	業務係	文化センター 開館準備室	
			事業計画係

商工観光課の体制強化

産業振興、雇用対策に積極的に取り組むため、「商工振興係」を設置しました
道の駅建設、愛知万博に対応するため、「観光交流係」を設置しました

区画整理事業の推進

可児駅東土地区画整理事業を推進するため、都市整備課の事務所を区画整理地内に移動しました（右図参照）

問合先 総合政策課

都市整備課の新しい事務所の位置



戸籍の証明

電算化後の名称について

戸籍事務電算化後の戸籍証明の名称は、次のとおりですので確認してください。

電算化前	電算化後
戸籍 謄本	戸籍の全部事項証明書
戸籍 抄本	戸籍の個人事項証明書または戸籍の一部事項証明書
除籍 謄本	除かれた戸籍の全部事項証明書
除籍 抄本	除かれた戸籍の個人事項証明書または除かれた戸籍の一部事項証明書

なお、広報2月1日号2ページ下段の表中に次のように誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

(誤)「記載事項証明書(一部事項証明書)」

(正)「記載事項証明書」

同証明書は電算化後も変わりません。

問合せ 市民課

高齢運転者の皆さんへ

安全運転を続けるために

可児警察署は、高齢運転者実技講習を実施しています。これは、運動能力や反射神経が低下する高齢者が、これからも安全運転を続けるために、運転機能を検査して自覚するためのものです。希望者は、受講してください。

対象 65歳以上の運転者
受講料 無料
場所と時間 希望する最寄りの自動車学校で2時間程度

(日時などは申し込み後に通知)

申込方法 可児警察署に備え付けの受講申込書に必要事項を記入して提出

問合せ先 可児警察署

☎610110

妊婦の皆さんへ

妊婦健診費を助成

市は、妊婦健康診査を受診する人に対して、その費用の一部を助成しています。

これまで市内や県内の一部の

医療機関で受診する場合に限られていましたが、県外などの医療機関で受診する場合でも、助成が受けられるようになりました。

助成額など詳しいことは問い合わせてください。

対象 4月以降に県外などの医療機関で受診した妊婦健康診査

この助成を受けるためには、事前に手続きが必要です。

問合せ先 健康増進課

図書館桜ヶ丘分館

臨時休館のお知らせ

図書館桜ヶ丘分館は、桜ヶ丘公民館が選挙の投票所となる見込みのため、臨時休館します。ご注意ください。

日時 4月12日(土) 正午～

13日(日) 終日

問合せ先 図書館本館 ☎6251

20 桜ヶ丘分館 ☎64347

3

不動産の登記事項証明書

証明申請が便利に

岐阜地方務局は、不動産の登記事項証明書(登記簿謄本)

の申請書を、可児郵便局に備え付けましたのでご利用ください。

問合せ先 同法務局

☎058(245)3181

県民手帳を購入した皆さんへ

記載誤りのお知らせ

平成15年岐阜県民手帳の「資料編」に記載誤りがありましたのでお知らせします。購入者は確認して訂正してください。

訂正箇所 資料編44ページの川辺町ファクス番号

(誤) 53 2327

(正) 53 2374

問合せ先 総合政策課

4月のごみ・リサイクル資源収集日

収集地区	金物類・粗大ごみ	缶・ペットボトル・トレー資源
中恵土・下恵土・禅台寺・徳野南・平貝戸・明智・石森・石井	23(水)	16(水)
今渡・土田	24(木)	17(木)
菅刈・西帷子・緑・鳩吹台・若葉台・虹ヶ丘	14(月)	21(月)
東帷子・愛岐ヶ丘・長坂・光陽台・長洞・帷子新町	17(木)	24(木)
川合・川合北・谷迫間・清水ヶ丘・日本ランド・美里ヶ丘・坂戸・矢戸・塩・塩河・室原・坂戸台	16(水)	23(水)
久々利・羽崎・二野・緑ヶ丘・羽生ヶ丘・瀬田・柿田・しらさぎ・淵之上	15(火)	22(火)
下切・北姫ニュータウン・みずきヶ丘・今・広眺ヶ丘・広見	11(金)	18(金)
桜ヶ丘・泉ヶ丘・桂ヶ丘・小滝苑・柿下・大森・松伏・大森台・星見台	18(金)	25(金)

4月の税金

固定資産税
都市計画税

1期

4月30日までに納めましょう。

問合せ先 商工観光課

6)

(長谷川啓介さん ☎65920)

ゆずります
ゆずってください

ゆずってください 高校の社会科学科書(可児高校または加茂高校)の1～3年生用

保 健

乳児健康診査・ツベルクリン

期日 4月22日(火) 受付時間 1時~1時15分 場所 保健センター 対象者 14年12月1日~15日生まれ

ポリオ

期日と場所 4月15日(火)=今渡公民館 4月21日(月)=土田公民館 4月25日(金)=姫治公民館 受付時間 2時~2時30分 対象者 投与日を基準として、生後3カ月から90カ月までの乳幼児で、未投与者と1回投与済者

3種・2種混合(初回・追加)

期日 4月16日(水) 受付時間 2時~2時30分 場所 広見東公民館 対象者 生後5カ月以上90カ月未満 3種=百日ぜきにかかったことのない子(3~8週間の間隔で3回接種) 2種=百日ぜきにかかったことのある子(4~6週間の間隔で2回接種)

あこがれママ教室

期日 2課=4月11日(金) 3課=4月18日(金) 受付時間 9時20分~9時30分 場所 保健センター 内容 2課=妊婦体操(運動のできる服装、飲み物を持参)、歯の衛生(歯ブラシ、手鏡、コップを持参) 3課=臨月からお産、乳房の手当て

1歳6カ月児健康診査

期日 4月14日(月) 受付時間 1時~1時15分 場所 保健センター 対象者 13年9月16日~30日生まれ

3歳児健康診査

期日 4月18日(金) 受付時間 1時~1時15分 対象者 12年3月16日~31日生まれ 場所 保健センター

こども相談

期日 4月17日(木) 受付時間 9時~10時30分 場所 保健センター 対象者 乳幼児を持つ人

離乳食相談

期日 4月22日(火) 受付時間 2時~2時15分 場所 保健センター 対象者 離乳期の乳児を持つ人

離乳食モグモグ教室

期日 4月23日(水) 受付時間 9時45分~10時 場所 総合会館(市役所向かい) 対象者 離乳中期以降の子どもを持つ人 持ち物 エプロン、三角きん、手ふき 申込先 健康増進課

心の健康相談

期日 4月15日(火) 受付時間 1時~3時 場所 保健センター 相談内容 不眠、不安、憂うつ、酒による悩みなど 相談員 専門医師、保健師 申込先 健康増進課(前日までに)

こども歯みがき相談

期日 4月16日(水) 受付時間 1時20分~2時 場所 保健センター 対象者 12年12月生まれ 内容 歯科健診、染め出し、ブラッシング指導、おやつ指導 持ち物 母子手帳、エプロン、タオル、歯ブラシ、手鏡、コップ 申込先 健康増進課(前日までに)

母子健康手帳交付

期日 毎週金曜日(祝日を除く) 受付時間 9時15分~9時30分 場所 保健センター

健康講話

期日と場所 4月15日(火)=福寿苑(大森) 4月25日(金)=可児川苑(坂戸) 時間 10時~11時 対象者 60歳以上の人 内容 高齢者の運動

成人健康相談

期日 4月14日(月) 受付時間 9時30分~11時 場所 保健センター 対象者 一般成人 内容 健康相談=血圧測定、検尿、体脂肪率測定 栄養相談 歯科相談

献血

期日	時間	場所
4/18 (金)	9時30分~正午	関西電力(今渡)
	1時~3時30分	名古屋パルプ(土田)
4/22 (火)	10時~1時	ユニー可児店(中恵土)
	2時~4時	

4/3(木)の献血は行いません。

無料相談

心配ごと相談

期日 毎週火曜日
時間 1時~4時
場所 福祉センター(今渡)
問合先 市社会福祉協議会
☎621555

ことば・発達相談

期日と時間 随時電話で受け付けし、調整(土・日・祝日を除く)
場所 養護訓練センター(可児警察署西)
申込・問合先 同センター
☎600255

行政相談

期日 4月11日(金)
時間 1時~4時
場所 市役所1階相談室
問合先 総務課

法律相談

期日 4月15日(火)、22日(火)
時間 1時~4時(受け付けは2時まで)
場所 福祉センター

人権・登記相談

弁護士が相談に応じます。
問合先 まちづくり推進課
期日 4月11日(金)
時間 1時~4時
場所 図書館本館(広見)
問合先 まちづくり推進課

住宅(建築)相談

期日 4月18日(金)
時間 1時~4時
場所 市役所1階相談室
耐震、住宅性能表示制度、保証制度の相談も受け付けます。
問合先 建築指導課

子どもボランティア相談

期日と場所 4月13日(日) 文化創造センター(下恵土) 4月21日(月) 福祉センター
時間 1時~4時
「生涯学習相談」も受け付けます。
問合先 生涯学習課青少年係

国税の出張相談

期日 4月24日(木)
時間 10時~3時
場所 市役所1階相談室
問合先 税務課



藤田のあちゃん(2歳・長坂)



加藤ゆずきくん(5カ月・川合)



犬飼あいみちゃん(1歳・下恵土)



可児市の人口と世帯
(3月1日現在)

人口.....96,742人

(男48,001人、女48,741人)

(先月より193人増、

昨年同月より1,111人増)

世帯数...33,090世帯

図書館 だより

本館 ☎ 62 5120
帷子分館 ☎ 65 8530
桜ヶ丘分館 ☎ 64 3473

<http://www.tosyokan.kani.gifu.jp/>

展示のご案内

山火事防止と緑の再生展

4月1日(火)~13日(日)(本館)

手作り絵本の楽しさ展

4月16日(水)~22日(火)(本館)

新美南吉生誕90年展

4月26日(土)~5月18日(日)(本館)

アトム誕生! 未来を担うロボット展

4月1日(火)~24日(木)(帷子分館)

フローラルペインティング展

4月1日(火)~24日(木)(桜ヶ丘分館)

ひまわり号巡回予定表

月日	場所	時間
4/11 (金)	春里連絡所	2:10~2:50
	光陽台四丁目公園	3:00~3:40
	西可児中学校	3:50~4:30
15 (火)	旧姫治連絡所南	1:30~2:00
	今公民館	2:10~2:40
	清水ヶ丘集会所	2:55~3:30
16 (水)	南帷子小学校	3:45~4:30
	柿下公民館	1:30~2:00
	緑ヶ丘二丁目バス停	2:10~2:50
18 (金)	羽生ヶ丘公民館	3:05~3:35
	東明小学校	3:45~4:30
	奥山台あすなろ公園	1:30~2:05
22 (火)	松伏団地	2:20~2:50
	旭小学校	3:10~4:30
	桂ヶ丘一丁目バス停	2:00~2:50
23 (水)	桜ヶ丘給水タンク東側	3:00~3:40
	福寿苑	1:30~2:00
	桜ヶ丘小学校	3:45~4:30
	久々利連絡所	2:15~2:45
	大平公民館	3:00~3:30
	しらさぎ団地	3:50~4:30

おすすめの一冊

~桜・お花見を楽しむ7冊~

桜の季節です。本を手し、美しい花を求めて歩いてみませんか? まずは身近な所から。

『岐阜県の桜』石垣和義著(太洋社):県下380カ所の桜を巡り、知られざる伝説や歴史を明らかにした本です

『ぎふ桜紀行』作美善男著(一つ葉文庫):県内の桜の名所を写真集にまとめました

日本各地の桜名所をたどるならこちらを。

『日本列島桜旅』宮嶋康彦著(小学館)

『日本さくら紀行』(山と渓谷社)グラフィックス):東日本編と西日本編があります

写真集でじっくりお花見もできますよ。

『夜桜』清水洋志著(新潮社とんぼの本)

『一本桜・森田敏隆写真集』(講談社):根尾谷の淡墨絵に代表される老巨樹の写真集です

桜という植物について、とことん知りたい人はこちらを。

『桜ブック 本当に桜のすべてが分かる』(草土出版):300種以上ある品種や育て方などについて載っています

がじっ子タイム

日時と場所 本館=毎週土曜日午後2時~

帷子分館=毎週土曜日午後2時~、第2・4木曜日午前10時30分~(幼児向け) 桜ヶ丘分館=毎週土曜日午前10時30分~

内容 絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居、本の紹介など

休館日

4月7日(月)、14日(月)、21日(月)、25日(金)、28日(月)、29日(祝)、5月3日(祝)~5日(祝)

4月25日(金)は館内整理日です。

いきいきマイタウン番組案内
ケーブルテレビ可児7ch放送

<p>ITなんて怖くない・その8 「データの保存」 パソコンで扱うデータを保存するために、 どんな種類の記憶メディア（媒体）があり、 何に注意すれば良いのかを学びます。 シリーズ：学校めぐり</p>	<p>4/5 11</p>
<p>うるおいライフ 3月26日・27日に行われた可児市VYS 主催のジュニアリーダー交流会の様をお伝 えします。各地のリーダーたちとの交流の中 で、新しい発見があったのでしょうか。 シリーズ：市役所の豆知識</p>	<p>4/12 18</p>
<p>新年度のまちづくり ～平成15年度予算～ 可児市の新年度予算の内容は、どのようにな っているのでしょうか。主な施策や事業を 中心に紹介します。 シリーズ：好きなのはカニダー</p>	<p>4/19 25</p>
<p>中山道に行く・総集編（前） 6回にわたって放送したシリーズ「中山道 に行く」の前半部分、長野県境～落合宿～中 津川宿～大井宿～大湫宿を一挙にご覧いた だきますので、お楽しみに。 シリーズ：図書館だより</p>	<p>4/26 5/2</p>

放送時間 土・日曜日 7:30・12:30・14:00・20:00・22:00)
月～金曜日 7:30・12:30・20:00・22:00)

番組の内容や時間は変更することがあります。

今、そしてこれからも、
この街可児市が好きだから

心の風景
98
KANI CITY



桜の季節

「なぜか心がウキウキする」。桜はそんな不思議な力を持っています。
春のそよ風を受けながら、桜の下を散歩すると心が弾みます。

（広見）



表紙の人

宮本和敏さん
加藤 韻さん

「負けた悔しさや、
優勝したうれしさ
をみんなで喜べる

のがいい」とサッカーの魅力語る宮本さんと加藤さん。全国で通用する県内の有望な選手を育てるため、県サッカー協会が行う日伯サッカー交流事業に参加する中高生20人の中に選ばれました。3月中旬から2週間ブラジルに渡り、現地のコーチの指導を受けたり試合をしたりして、サッカーの本場ブラジルで腕ならぬ足を磨いてきました。

これまでは東濃地域のクラブチームと一緒にプレイをしてきた2人。中部中を卒業し、4月からはそれぞれ別々の県内の強豪校に進学。ライバルとなります。夢である海外のプロチーム選手を目指して、フィールドを駆け回ります。

21世紀もすでに3年目。時のたつ速さを実感しつつ、新世紀に大いなる希望を持つていたことを思い出しませす。しかし、現在の世界情勢や経済状況などを見てみると、当分の間はいろんな意味で我慢の時だなど、暗い気持ちになります。

今回の特集では、「心豊かな活力とうるおいのある住みよいまち・可児」の実現に向けた新年度予算の紹介をしました。子どもたちにどんなまちを残してあげられるのか。幸せな21世紀にするにはどうすればいいのか。未来に向けて、予算編成の役割の大切さをあらためて感じました。（山）



広報には古紙配合率100%・白度80%再生紙を使用し、地球に優しい大豆油100%のインキで印刷されています。

編集・発行/可児市役所 〒509-0292 岐阜県可児市広見一丁目1番地
☎(0574) 1111 FAX(0574) 0345 URL <http://www.city.kani.gifu.jp/>